

第 20 回 鳥学講座開催のお知らせ

「デジカメ時代にふりかえる下村兼史の野鳥生態写真 ・その資料整理と保存・」

講師：塚本洋三（つかもと・ようぞう） （財）山階鳥類研究所 客員研究員

日時：平成 22 年 10 月 23 日（土） 午後 14 時 45 分・16 時 15 分

（開場 14 時 30 分）

場所：アビスタ（我孫子市生涯学習センター） ホール（定員：120 名）

千葉県我孫子市若松 26-4

参加費：無料（事前の申込みは要りません）

主催・問い合わせ：我孫子市鳥の博物館（電話 04-7185-2212）、

（財）山階鳥類研究所（広報担当 電話 04-7182-1101）

会場までの交通：ＪＲ我孫子駅南口からアビスタ・市役所経由のバスでアビスタ前下車
すぐ。

鳥学講座は、第一線で活躍する研究者が研究の最前線を紹介するもので、年に1回開催
しています。

野鳥生態写真は特にデジタルカメラの出現以降、多くの方の気軽なホビーとなりました
が、半世紀以上前、ガラス乾板という扱いづらい記録媒体を使っの撮影は、現代の
それとはかなり異なった営為であったことは間違いありません。こういった戦前から戦
後にかけての時代に、日本の野鳥生態写真の草分けとして活躍したのが下村兼史（しも
むら・けんじ、1903-1967）です。彼の诗情あふれる作品群は、数多くの鳥学書や一般
書に使われ、国際的なコンテストでも高い評価を得ました。遺族から寄贈された遺品の
ガラス乾板、ネガ、プリント等の整理保存を行った塚本洋三・山階鳥研客員研究員が、
当時の野鳥や環境の貴重な記録でもある作品群を見ながら、整理保存作業の実際を報告
するとともに、下村兼史の作品と人間について語ります。

鳥学講座は「ジャパンバードフェスティバル2010」（10月23日（土）、24日（日））にあ
わせて開催します。

ジャパンバードフェスティバルのウェブサイト <http://www.birdfesta.net>

山階鳥類研究所のウェブサイト <http://www.yamashina.or.jp/>